

### 23 ひとり親世帯の悩み等

#### (1) 子どもについての悩み

悩みの内容について、母子世帯、父子世帯ともに、「教育・進学」が最も多く、次いで「しつけ」となっている。

表23-(1)-1 母子世帯の母が抱える子どもについての悩みの内訳

	教育・進学	しつけ	就職	健康	非行・交友関係	食事・栄養	結婚問題	衣服・身のまわり	その他
平成18年 総数	( 56.4)	( 19.0)	( 8.0)	( 5.2)	( 2.0)	( 2.4)	( 1.2)	( 1.2)	( 4.8)
平成23年 総数	( 56.1)	( 15.6)	( 7.2)	( 5.3)	( 3.6)	( 2.6)	( 0.1)	( 0.8)	( 8.7)
0歳～4歳	( 15.0)	( 45.1)	( 0.8)	( 14.3)	( - )	( 6.0)	( 0.8)	( 1.5)	( 16.5)
5歳～9歳	( 39.3)	( 31.8)	( 0.3)	( 6.5)	( 2.2)	( 4.7)	( - )	( 1.6)	( 13.7)
10歳～14歳	( 71.7)	( 10.0)	( 0.8)	( 3.6)	( 5.6)	( 1.6)	( - )	( 0.4)	( 6.2)
15歳以上	( 62.3)	( 2.7)	( 20.0)	( 3.7)	( 3.5)	( 1.4)	( 0.2)	( 0.4)	( 5.8)

注：1) 前回の調査は子どもの男女別の主なものの回答であったが、今回の調査は子ども一人ごとの回答である。

2) 表中の割合は「特に悩みはない」と不詳を除いた割合である。

3) 今回の調査では「非行」に「交友関係」を追加。

表23-(1)-2 父子世帯の父が抱える子どもについての悩みの内訳

	教育・進学	しつけ	就職	健康	非行・交友関係	食事・栄養	結婚問題	衣服・身のまわり	その他
平成18年 総数	( 50.6)	( 12.8)	( 6.1)	( 7.9)	( 1.8)	( 8.5)	( 3.7)	( 3.7)	( 4.9)
平成23年 総数	( 51.8)	( 16.5)	( 9.3)	( 6.0)	( 2.9)	( 6.7)	( - )	( 3.1)	( 3.8)
0歳～4歳	( 28.6)	( 33.3)	( - )	( 9.5)	( - )	( 19.0)	( - )	( 4.8)	( 4.8)
5歳～9歳	( 43.2)	( 25.7)	( - )	( 9.5)	( 1.4)	( 9.5)	( - )	( 5.4)	( 5.4)
10歳～14歳	( 56.5)	( 17.4)	( - )	( 7.5)	( 3.1)	( 6.2)	( - )	( 5.0)	( 4.3)
15歳以上	( 54.0)	( 9.2)	( 23.9)	( 2.5)	( 3.7)	( 4.3)	( - )	( - )	( 2.5)

注：1) 前回の調査は子どもの男女別の主なものの回答であったが、今回の調査は子ども一人ごとの回答である。

2) 表中の割合は「特に悩みはない」と不詳を除いた割合である。

3) 今回の調査では「非行」に「交友関係」を追加。

(2) ひとり親の困っていること

ア 母子世帯の場合、「家計」が 45.8 %、「仕事」が 19.1 %、「住居」が 13.4 %となっている。

イ 父子世帯の場合、「家計」が 36.5 %、「仕事」が 17.4 %、「家事」が 12.1 %となっている。

表 2 3 - (2) ひとり親本人が困っていることの内訳

	総 数	家 計	仕 事	住 居	自分の健康	親族の健康・介護	家 事	そ の 他
母子世帯	平成18年 (100.0)	( 46.3)	( 18.1)	( 12.8)	( 10.6)	( 5.0)	( 1.9)	( 5.3)
	平成23年 1,280 (100.0)	586 ( 45.8)	245 ( 19.1)	171 ( 13.4)	121 ( 9.5)	65 ( 5.1)	19 ( 1.5)	73 ( 5.7)
父子世帯	平成18年 (100.0)	( 40.0)	( 12.6)	( 7.4)	( 5.9)	( * )	( 27.4)	( 6.7)
	平成23年 373 (100.0)	136 ( 36.5)	65 ( 17.4)	29 ( 7.8)	37 ( 9.9)	33 ( 8.8)	45 ( 12.1)	28 ( 7.5)

注：総数は「特になし」と不詳を除いた値である。

(3) 相談相手について

ア 「相談相手あり」と回答した割合は、母子世帯では 80.4 %、父子世帯では 56.3 %となっている。

イ 相談相手についてみると、母子世帯、父子世帯ともに「親族」が最も多い。

表 2 3 - (3) - 1 相談相手の有無

	総 数	相談相手あり	相談相手なし	相談相手について	
				相談相手が欲しい	相談相手は必要ない
母子世帯	平成18年 (100.0)	( 76.9)	( 23.1)	( 67.9)	( 32.1)
	平成23年 1,617 (100.0)	1,300 ( 80.4)	317 ( 19.6)	196 ( 61.8)	121 ( 38.2)
父子世帯	平成18年 (100.0)	( 59.4)	( 40.6)	( 53.8)	( 46.3)
	平成23年 545 (100.0)	307 ( 56.3)	238 ( 43.7)	120 ( 50.4)	118 ( 49.6)

注：総数は不詳を除いた値である。

表 2 3 - ( 3 ) - 2 母子世帯の相談相手の内訳

総 数	親 族	知人・隣人	母子自立支援員等	母子寡婦福祉団体	公的機関	N P O 法人	任意団体	その他
平成18年 (100.0)	( 66.2)	( 29.6)	( 0.5)	( - )	( 1.2)	( 0.1)	( * )	( 2.4)
平成23年 (100.0)	( 50.6)	( 42.5)	( 1.1)	( 0.3)	( 2.4)	( 0.2)	( 0.2)	( 2.8)

注：1) 表中の割合は不詳を除いた割合である。

2) 今回の調査の相談相手は複数回答。

3) 「公的機関」とは母子福祉センター、福祉事務所等である。

表 2 3 - ( 3 ) - 3 父子世帯の相談相手の内訳

総 数	親 族	知人・隣人	公的機関	N P O 法人	任意団体	その他
平成18年 (100.0)	( 67.5)	( 28.2)	( 0.9)	( - )	( * )	( 3.4)
平成23年 (100.0)	( 58.1)	( 35.4)	( 3.6)	( - )	( 0.8)	( 2.1)

注：1) 表中の割合は不詳を除いた割合である。

2) 今回の調査の相談相手は複数回答。

3) 「公的機関」とは母子福祉センター、福祉事務所（母子自立支援員）等である。

表 2 3 - ( 3 ) - 4 相談相手が欲しい者の困っていることの内訳

	総 数	家 計	仕 事	住 居	自分の健康	親族の健康・介護	家 事	その他
母子世帯	平成18年 (100.0)	( 48.1)	( 18.5)	( 10.6)	( 9.3)	( 6.9)	( 2.3)	( 4.2)
	平成23年 184 (100.0)	80 ( 43.5)	39 ( 21.2)	29 ( 15.8)	19 ( 10.3)	5 ( 2.7)	5 ( 2.7)	7 ( 3.8)
父子世帯	平成18年 (100.0)	( 32.5)	( 12.5)	( 10.0)	( 10.0)	( * )	( 30.0)	( 5.0)
	平成23年 109 (100.0)	40 ( 36.7)	16 ( 14.7)	12 ( 11.0)	10 ( 9.2)	11 ( 10.1)	14 ( 12.8)	6 ( 5.5)

注：総数は「特になし」と不詳を除いた値である。